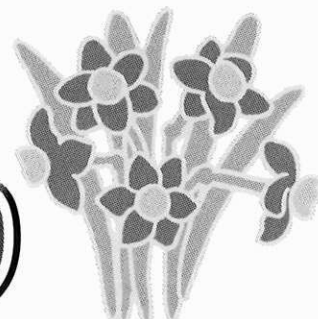


和泉市議会だより



市の花「すいせん」

令和3年第1回定例会を2月19日から3月25日までの35日間の会期で開催し、38件の議案等を慎重に審査等行いました。そのうち令和3年度当初予算については、6月に市長選挙が予定されていることから、骨格予算であるものの、義務的経費のほか令和2年度からスタートした「和泉創発プラン」の掲載事業である新たな「こども医療費助成」、「緊急通報装置設置助成」、「消防本部・消防署移転建替」などを含む事業費も上程し、可決しました。

令和3年第2回定例会は6月30日開会の予定です



議場風景（令和2年10月1日撮影）

※撮影時のみマスクを外しております。

最後の定例会を終え、新議場に向けて

第1回定例会をもって、現庁舎の議場で開催する定例会は最後となりました。これまで、昭和、平成、令和と62年間にわたり市政運営の意思決定する厳粛な場として、白熱した議論が繰り広げられてきた歴史とともに幕を閉じました。培ってきた志は、新議場に引き継ぎ、信頼される議会として取り組み、皆様とともに歩んでまいります。

第2回定例会は、新庁舎での開催となります。議場は、6階に配置され、「文化芸術」をテーマに、市民の元気、多世帯間の交流をモチーフとして整備。また、「だんじり・みこし祭り」、「いずみ太鼓」など市民活動で感じられる躍動感・日本的な和のデザインを感じられる空間を創出しています。

目次

- 予算審査概要 P.2～3
- 常任委員会審査報告 P.3
- 審議結果一覧表 P.4
- 一般質問 P.4～9
- 次回定例会の予定等 P.10

令和3年度当初予算 総額約1,254億円を可決

前年度当初予算比

- ◇一般会計 729 億円 (0.3% 増)
- ◇特別会計 約 387 億円 (約 0.5% 増)
国民健康保険事業、公共用地先行取得事業、
介護保険事業、後期高齢者医療事業、浄化槽事業
- ◇企業会計 約 138 億円 (約 18.4% 減)
水道事業、公共下水道事業、病院事業

◆委員会構成◆

◎：委員長、○：副委員長、委員は議席順に掲載

◎松田 義人	○飯阪 光典	小野林治三夫
埜田 英伸	吉川 茂樹	森 久往
原 重樹	小林 昌子	井阪 雄大
松本 利裕	坂本 健治	友田 博文

Q 予算審査特別委員会での質問項目

※委員が行った質問の一部を掲載しています。

- ◇土地建物売却収入について
- ◇政治倫理審査会委員報酬について
- ◇ふるさと元気寄附支援委託料について
- ◇新庁舎整備にかかるプロセスについて
- ◇オンライン会議システム導入について
- ◇幼児用ヘルメット購入助成金の制度内容について
- ◇防犯灯と防犯カメラの電柱設置使用料金について
- ◇町会自治会所有の防犯カメラ更新費用について
- ◇国際交流事業について
- ◇サービスセンターの存続について
- ◇こども医療費助成事業について
- ◇生活保護事業での「扶養照会」の運用について
- ◇塵芥収集運搬事業（消耗品）について
- ◇農業振興研究施設のスマート農業導入について
- ◇森林環境譲与税の用途並びに運用ルールについて

- ◇いずもくで建てよう支援事業補助金について
- ◇創業支援補助金の拡充について
- ◇北信太駅前整備事業について
- ◇富秋中学校区等まちづくりの事業過程について
- ◇市営住宅管理事業について
- ◇新消防本部の計画及び跡地の方向性について
- ◇いずみ希望塾運営委託料について
- ◇学校プールの廃止について
- ◇小学校給食事業について
- ◇読書通帳の効果確認のためのアンケートについて
- ◇介護保険料の料金値上げ幅の圧縮について
- ◇通所型短期集中介護予防事業委託料について
- ◇地下水を活用する市内企業の専用水実績について
- ◇市街化調整区域における下水道接続率について

予算討論

本会議最終日に行われた一般会計及びその他会計の討論を一部要約して掲載しています。採決の結果は審議結果一覧表（4 ページに掲載）をご覧ください。

一般会計予算

【賛成討論】

■教育・生涯学習環境の充実では、引き続き、施設一体型義務教育学校、「（仮称）榎尾学園」の整備、家庭での学習習慣の定着を支援する「いずみ希望塾」に取り組み。出産・子育て環境の充実では、こども医療費助成を年度末年齢18歳まで拡大。健康・福祉施策の充実では、新型コロナウイルスワクチン接種など感染予防対策、地域の要支援者等に対する移動支援サービス等の活動を行う団体の支援に取り組み。また、総合医療センターでは、手術用医療機器や検査機器を整備し、医療環境の充実を図る。にぎわいのあるまちづくりでは、和泉中央駅前広場改修や周辺道路の交通渋滞解消工事、北信太駅前整備として、駅の東西を結ぶ自由通路及び駅西側広場等の

【反対討論】

■骨格予算と言いつつ、「和泉創発プラン」の事業は、ほとんど予算化されている。それにより、民営化・外部委託は拡大し、学校水泳授業の外部委託モデル事業では、夏休みの水泳指導も含めれば、現在より大幅に予算の増額が必要となること。明らかになり、小学校学校給食まで外部委託化が及んでいる。また、国の言いなりに「マイナンバーカード」の普及に最大限努める姿勢であり、バランスを考えない「自動交付機」の設置やサービスセンター廃止方針などは、市民の利便性、サービスは二の次という、本来あってはならないものである。

■泉州東部区域農用地総合整備（次ページへつづく）

実施設計などに取り組み。安全・安心のまちづくりでは、新庁舎移転後、既存庁舎の除却、飲食物販棟の工事に着手、消防本部庁舎移転建替の実施設計に取り組み。その他、富秋中学校区等における新たなまちづくりの推進として、民間事業者のノウハウや資金を活用し、効率的・効果的な事業展開を図るためのPFI導入可能性調査の取り組みなど、様々な分野において施策の充実がなされていることなども踏まえ一定評価できる。

事業で整備された農業用道路は、用地買収の見通しが立たず一部未開通であることに加え、整備した道路・トンネルの維持管理費が課題となる。また、農業団地内ののり面は、経年劣化の問題も発生することが予測され、今後の管理には、これまで以上の注意・点検が必要となる。

特別会計決算 企業会計決算

【反対討論】

■介護保険事業

3年に一度の改定で保険料が値上げされ、前回の改定時より値上げ幅が大きく、コロナ禍の状況を考えれば圧縮できたはず。

■後期高齢者医療事業

保険料は、軽減特例を設けるから大丈夫としてきたものであるが、軽減特例も次々と改悪されている。また、1割負担から2割負担への変更も検討されている。

■公共下水道事業

市街化調整区域の下水道整備は、これまでの実績から、設備投資と接続家屋数が見合わず、費用対効果が低すぎる。都市計画法では、市街化調整区域の水洗化は義務づけられておらず、市の人口も減少を続けている。市街化調整区域の下水道整備は、早急に見直す必要がある。

常任委員会審査報告

第1回定例会で委員会付託された議案の審査を行いました。

総務企画委員会（3月1日）

和泉市事務分掌条例の一部を改正する条例制定について

問 市長公室で進めていた富秋中学校区等まちづくり構想の推進に関する業務が都市デザイン部に移管されるということになるかと思うが、どのようなことを行っているのか。

答 今後整備する施設の基本計画、土地活用方針の策定のほか、事業者へのサウンディング調査等、複数の事業手法の比較検証を行い、その決定を踏まえて、効率的、効果的な事業スキームを決定する。学校、公園、市営住宅の整備は、各事業所管課で決定していく。

問 人員体制の考えは。

答 今後の事業化を踏まえると、技術職員を含む職員の充実が必要と考える。

意見 所管を変えるということだが、所管先には危惧する点がある。富秋中学校区等まちづくりを進める上で所管する範囲を明確にしておいてもらいたい。

都市環境委員会（2月26日）

令和2年度和泉市一般会計補正予算（第10号）

問 公園整備工事が追加計上されている。工事の場所と内容を伺う。

答 国から前倒しで交付金措置されるため、老朽化した遊具等の公園施設の改修を行うもので、コスモ中央公園のバスケットコート舗装改修、阪本1号公園の複合遊具改修、鶴山台3号公園の複合遊具改修を計上している。

問 ある自治体では、遊具の選定にユニバーサルデザインを取り入れている。和泉市ではどうか。

答 ユニバーサルデザインの考え方は重要と認識している。メーカーによると、まだまだ新しい試みであり、今後の動向も含め、調査研究していきたい。

問 大型の遊具にこだわらず、全ての子どもがユニバーサルなデザインのもとで楽しく遊べる、楽しく学べる、そのような公園づくりを取り入れていただけないか。

答 今後も調査研究を進め、導入についても考えていきたい。

厚生文教委員会（2月25日）

和泉市輝く子どもを育む教育のまち条例の制定について

問 この条例を制定する必要性を伺う。

答 4月から新しい学習指導要領が全面実施となり、学校教育に加え、家庭の子育て環境の充実、さらには、地域による支援活動の推進、事業者の協力など、社会総がかりで子どもに関わる取組を行う必要がある。

問 この条例を市民に広く浸透させる必要があるが、その方法は。

答 分かりやすいイラスト入りの資料を作成し、ホームページや広報いずみへの掲載も検討している。また、各学校への掲示も考えている。

問 条例の実効性確保のためどのように取り組まれるのか。

答 コミュニティ・スクールの導入を進めていく。また、既に取り組まれている地域、家庭とも連携した見守り活動やパトロール、生徒の職場体験などの充実、拡充を考えている。

要望 子どもを中心に考えるのか、上から行政的な発想で押しつけるのかは、立ち位置が全く違う。もう一歩子どもの権利のところにスポットを当てたような条例にならなかったのは残念だが、今後、子どもの権利そのものが守られる条例に発展させていただきたい。

定例会審議結果一覧表

件名	委員会	本会議
令和3年度和泉市当初予算 ・一般会計 ・後期高齢者医療事業特別会計 ・介護保険事業特別会計 ・公共下水道事業会計	可決(賛成多数)	可決(賛成多数)
令和3年度和泉市当初予算 ・国民健康保険事業特別会計 ・浄化槽事業特別会計 ・公共用地先行取得事業特別会計 ・水道事業会計 ・病院事業会計	可決(全会一致)	可決(全会一致)
教育長の任命について		可決(賛成多数)
和泉市事務分掌条例の一部を改正する条例制定について	可決(全会一致)	可決(全会一致)
和泉市火災予防条例の一部を改正する条例制定について	可決(全会一致)	可決(全会一致)
和泉市輝く子どもを育む教育のまち条例制定について	可決(全会一致)	可決(全会一致)
令和2年度和泉市一般会計補正予算(第10号)	【総務企画委員会所管分】	可決(全会一致)
	【都市環境委員会所管分】	
	【厚生文教委員会所管分】	
令和2年度和泉市介護保険事業特別会計補正予算(第5号)	可決(全会一致)	可決(全会一致)
和泉市手数料条例及び和泉市建築基準法施行条例の一部を改正する条例制定について	可決(全会一致)	可決(全会一致)
一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決(全会一致)	可決(全会一致)
和泉市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	可決(全会一致)	可決(全会一致)
和泉市介護保険条例の一部を改正する条例制定について	可決(賛成多数)	可決(賛成多数)
【3月25日追加議案】和泉市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について		可決(全会一致)
【3月25日追加議案】和泉市介護保険条例の一部を改正する条例制定について		可決(全会一致)
【3月25日追加議案】令和2年度和泉市一般会計補正予算(第11号)		可決(全会一致)
【3月25日追加議案】令和3年度和泉市一般会計補正予算(第1号)		可決(全会一致)
【議員提出議案】和泉市議会会議規則の一部を改正する規則制定について		可決(全会一致)
【議員提出議案】預託法及び特定商取引法の改正と執行強化を求める意見書		可決(全会一致)
上記の他、議案1件、報告2件、監査報告10件をそれぞれ可決等しました。		

一般質問



20人の議員が市政に関する様々な質問を行いました。
その内容を一部要約して掲載しています。

要望 現代の市民ニーズに合わせ、野球場及び人工芝多目的グラウンドをはじめ、防災機能を備えた各種大会が開催可能な総合体育館、スケートボード場、グラウンドゴルフ場等、利便性の高い北部地区スポーツ施設の整備ができるよう要望。

答 代替施設整備の今後の方向性については、和泉創発プランにも示しており、整備が必要となる広大な敷地の確保など、課題解消に向けて検討を進める。

問 北部スポーツ施設整備につき、信太山青少年野外活動センター及び隣接地の他、富秋中学校区等まちづくり構想、鶴山台UR団地再編等、成熟している街が大きく変革する時期を迎えている現在が最適な時期であり、市民の期待が高まっている。今後の取り組みは。

答 自然環境の保全に関する請願が議会で採択され変更になった。令和6年度の一部開園をめざし、アクセス道路となる信太5号線の拡幅工事に令和3年度から着手。

問 信太山丘陵におけるスポーツ施設の整備計画が信太山丘陵里山自然公園整備事業に変更になった経緯とその事業内容は。



北部地区のスポーツ施設整備について
市民未来の会
谷上 昇



交番へのAEDの
設置について他1問
大阪維新の会
飯阪 光典

問 AEDが設置されている本市の公共施設数と、その中で年間を通じ終日持ち出せる施設数は。

答 設置箇所数は82か所で、終日持ち出し可能施設は3か所です。

問 いつでも・誰でも利用できる施設として消防署、警察署、交番・駐在所、コンビニが挙げられるが本市での設置状況は。

答 消防では、消防本部及び消防車に配置、中央消防署、南・北分署は、消防車に配置。警察では和泉警察署、南横山駐在所に配置。

問 交番・駐在所の配置は非常に考えられており、本市においては18か所存在する。「いつでも」「誰でも」利用できる施設としてAED設置は『市民の生命と財産を守る』という観点から有効との見解を消防長よりいただいたが、市長の考えはどうか。

答 交番・駐在所へのAEDの設置は、理にかなった提案であり、「市民の生命財産を守る」という観点では方向性は一つであり設置に向け前向きに検討する。

要望 早期の設置を要望する。

その他の質問項目

・市民の安全と快適な住環境を守るために



光明台サービスセン
ター存続の必要性
市民未来の会
大浦 まさし

問 昨年度の外部評価委員会において、サービスセンターを見直す必要があるとの答申が出され、それに基づいて「和泉創発プラン」で廃止する方向性が示されているが、今後の見通しを聞く。

答 令和3年度末の廃止に向けて検討を進めている。

問 近隣にコンビニが無く、市役所やシティプラザ出張所に行くのに公共交通機関を乗り継がなければならぬ地域のサービスセンターを廃止することについて、市の考えを聞く。

答 今後、電子申請により証明書を郵送請求することができるようになる。ビスの拡充を検討しており、外出しなくても証明書を受け取ることができる取り組みを推進していく。

意見 今後のコロナ社会を考えると、サービスセンターの需要はますます増えると予想されることから、光明台サービスセンターについては廃止ではなく、逆に今後どう使っていくかという議論が必要ではないかと思う。

その他の質問項目

・光明池春木線の今後の計画について



市民にとってより分
かりやすい情報発信
大阪維新の会
井阪 雄大

問 年齢や子どもの有無、世帯構成、職業等を選択すると本市の該当する補助金や助成金が一覧で出てくるシステムの導入の考えは。

答 市民の皆さんへどういう情報の発信が有効かなど、より分かりやすいホームページとなるよう取り組んでいきたい。

要望 職員ですら目的の補助や助成まで辿り着けないホームページを運用しているが、改善の具体的な答弁は頂けませんでした。本市がICT、DXが進みづらい本質はICT部署のあり方だと考えている。是非ICT、DXを推進する部署の組織変革を強く要望する。

問 LINEのセキュリティ問題を受けて停止している自治体がありますが本市の対応は。

答 本市の公式LINEは個人情報報の収集を行っていない、ワクチン接種予約は国内の企業が管理しているが、慎重に検討したい。

意見 市民の方が非常に関心をもたれているLINEでの新型コロナウイルス感染症ワクチン予約、公式LINEにも影響がないようなので、今後の動向もあるが、継続運用し市民の利便性を確保してもらいたい。



無戸籍の方の実態と
支援策について
五月会
松田 義人

問 無戸籍の方を把握した際は、市はどのような対応を行いますか。

答 出生届が提出されていない理由等を法務局へ報告した後、無戸籍解消に至るまでの手続等について、案内・支援を行います。

問 無戸籍の方は、どのような行政サービスを受けることができますか。実績などはありますか。

答 各サービスの提供については居住実態に基づいて行うことから、無戸籍の方であっても必要なサービスを受けることは可能です。

実際のケースといたしまして、認知症や記録喪失により戸籍が見つからなかったケースが平成8年以降4件あり、全て生活保護を適用しております。

意見 生活保護を適用した実績もあるようで安心しました。

今回、近隣市での無戸籍の方の餓死問題をきっかけに、本市における無戸籍の方の実態と支援策について質問させていただきました。この餓死問題が本市においてもいつ発生してもおかしくないとの意識を持ち、その防止に取り組む必要があります。

その他の質問項目

・富秋中学校区のまちづくり



和泉市の公共施設
全般について
明政会
坂本 健治

問 和泉市は昭和43年に財政再建団体に陥ったが、その後財政健全化に向け努力し今の和泉市があるが、近年、市立病院、庁舎の建て替えがあり、富秋校区のまちづくり、(仮)榎尾学園の建設等大規模な公共事業が予定され、人口減少に伴い財政も厳しい中、財源確保の観点から公共施設の統廃合や借地の解消を、計画的に行わなければならないが、今の計画での削減効果額を教えてください。

答 和泉創発プランでは、公共施設の再編により、保健センター用地売却で約1億2,000万円、保健センター、芦部・和泉両保育園及び国府幼稚園借地解消で年間約2,250万円、園児数等の推移を見ての判断となるが、国府第二保育園の統廃合による用地売却で約1億2,000万円、民営化委託で運営費約9,000万円を見込む。計画どおり再編を行うと、令和7年から5年間で約6億円の効果を見込んでいる。

要望 今の答弁でも努力は認めるが、まだまだ削減額が少なすぎると思う。今後、市民体育館の建て替えや富秋校区のまちづくりも計画している中、さらなる財政削減の為計画を進めて下さい。



特色ある公園整備と
生涯学習活動の推進
五月会
関戸 繁樹

問 特色ある公園づくりとしてスケートボード広場やバスケット場、BBQエリア等を整備されたい。

答 様々な課題はあるが、これらの市民ニーズは非常に高い。特色ある公園づくりを念頭に公園整備計画を検討していきたい。

問 市立体育館へエアコンを整備されたい。初期投資額が抑制できるリース方式を採用してみては。

答 施設の老朽化・安全対策工事等との優先度を考慮しつつ、リース手法も含めて検討していきたい。

問 熱中症対策として小中学校へのミストシャワーが効果的では。

答 学校現場の声を聞いて必要性を検討したい。

問 スポーツ分野で全国大会等に出場した方への奨励費が他市に比べて低額である。増額の考えは。

答 一定認識している。より良いものにしていきたいと考えている。

要望 ダンスや音楽、絵画、書道など文化芸術分野への奨励費制度を創設されたい。また、スポーツや各種イベント、防災拠点等の多機能施設「アリーナ」と「武道場」の早期整備を求める。

その他の質問項目

・軍人墓地の適正管理について



カーボンニュートラルと公共のLED化
明政会
松本 利裕

問 令和2年10月第203回臨時国会での菅総理の所信表明演説で「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」と宣言された。この「カーボンニュートラル」とは具体的に何か。

答 人為的な活動を行った際に排出する二酸化炭素と吸収する二酸化炭素が同じ量という概念です。

問 市としても積極的に取組んでいかなければならない「カーボンニュートラル」ですが、その中でも公共施設のLED化について市の考え方を聞く。

答 他市の事例や国等の支援制度など、今後、調査・研究を行い費用対効果等も勘案しながら、実施に向けて検討する。

要望 平成28年に閣議決定した「地球温暖化計画」では、2030年までに既存の設置済み照明を100%LED化する目標が掲げられ、国内主要メーカーのほとんどが、蛍光灯の生産を終了、市場に出回る照明は全てLEDなどの次世代照明となる。LED化の推進は本市においても最優先に取組むべき事業だと考える。地球温暖化防止の観点から早期に検討し施策構築に取組むよう強く要望する。



生理の貧困について
無会派
小林 昌子

問 報道によれば自治体が購入や防災備蓄品の入替え等を利用して生理用品を希望者に配布している。スコットランドでは既に教育機関で無料提供している。市の統一ルールや配布の記録はあるか。

答 統一基準はなく各校個別対応。30校中6校で配布の記録がある。

問 生理についての学びは何年生からで、生理用品の申出をためらう児童生徒への配布方法は。

答 突然の場合や持ち合わせがない場合等は保健室で必要数を渡している。ナプキンの取り扱いや5年生の宿泊行事前に指導助言を行う学校や、全ての小学3年生の保健の授業で思春期にあらわれる体の変化について授業をしている。

問 コロナ禍で経済的理由により生理用品を購入できない人が存在し、「生理の貧困」として関心が高まっている。学校現場で毎月生理用品を先生に求めなくても、必要な量を確保できる仕組みが必要と考えるが見解は。

答 配布、相談体制の充実について、学校の状況を踏まえながら、新年度早々に対応してまいりたい。

その他の質問項目

・清掃事業について



高齢者運転免許
自主返納について
大阪維新の会
遠藤 隆志

問 大阪府が実施している運転免許自主返納サポート制度について、その事業内容を伺う。

答 運転免許証を自主返納又は運転免許証が失効し、運転経歴証明書（交付を受けた大阪府在住の65歳以上の方が、サポート企業や店舗において運転経歴証明書又は運転経歴証明書交付済シールとマイナンバーカードの両方を提示することにより、指定タクシーの乗車運賃の10%割引や飲食代金の5%割引など、様々な特典を受けることができるものである。）

問 自主返納を促進するには、高齢者が自主返納しやすい環境づくりが必要だと思うが、本市独自の支援策は何か取り組んでいるのか。

答 市の独自支援策はない。

問 市としても独自支援を実施すべきだと考えるが、見解を伺う。

答 大阪府下の自治体で独自で取り組んでいる事例など、調査、研究してまいりたい。

要望 高齢者の運転免許自主返納率を上げるには、返納したくてもできない根本的な課題を解決しなければ全く前に進まない。課題解決に向けた具体的な施策の実現に取り組んでいただきたい。



医療と介護の訪問系
職員の駐車サポート
公明党
坪田 英伸

問 訪問介護ヘルパーの方々から訪問先の高齢者宅前の駐車において「駐車禁止の場所ではないけど駐車を気にして仕事をしている」と相談を受けました。私の友人も訪問リハビリで勤務しており、同じようなことを言っています。特に市街地では潜在的に困っている関係者は多いと思います。訪問系事業関係者から聞き取りをしてはどうか。

答 介護サービス事業者から、訪問先での駐車事情について確認を行ってみます。

要望 近隣住人のお宅の駐車場や店舗の駐車場等を関係者に対して短時間の貸し出しを募集する方法の導入を実現したい。私もかつて介護福祉士でした。訪問系事業の職員さん達は緊張感の中で仕事をされています。訪問系ではない施設や病院の職員でも緊張感があります。同僚や上司がそこにはいません。しかし、多くの訪問系の職員さん達は一人で利用者宅に向かい、自身の責任のもとで全てを完了しなければならぬ重圧があります。その本業に集中できるように、行政からサポートできることはどんどん実行すべきだと思います。



ふるさと元気寄附
・グリーンベルト
明政会
スベル・デルフィン

問 本年度、ふるさと元気寄附額が大幅に増える要因は。

答 納税サイト増加と返礼品の充実と考える。

意見 株式会社ZOZOの創設者、前澤氏から本市に500万円のふるさと納税寄附がありました。ツイッターで募集があり、市町村から素晴らしい提案があれば寄附するとあり、私が提案し、応募したら採用された経緯です。有益となる施策に活用して頂きたい。

問 今年度のグリーンベルトを設置した箇所は。

答 芦部校区内の府中阪本線、伯太校区及び信太校区内の小栗街道、舞伯太府中線の3箇所。

問 その小栗街道は、7年程前、市にグリーンベルト設置を依頼した際、道路幅員が狭く、所々に側溝があるため、グレーチング等で蓋掛けをしないと危険と確認した。なぜ、安全対策をしていないのか。

答 今年度工事を実施し、過去の経過について大変申し訳ないが適切な引継ぎができていなかった。

要望 共通認識し安全対策していたが、市の安直な実行により逆に安全対策になっていない。早急に改善して頂きたい。



和泉市営住宅での
孤独死について
公明党
服部 敏男

問 市営住宅では、独居の方が身内等に気付かれないまま孤独死される方もいると思うが、不幸にも孤独死された方の人数は。

答 幸いにもここ数年、孤独死の事例は確認されていない。

問 何か未然に防ぐ対策等を行っているのか。

答 安心確保事業を行っており、登録した65歳以上の入居者を対象に、見守り推進員が3日に1回程度自宅訪問し「安否確認」等で孤独死の未然防止や、生活面での困りごとの相談を受けて、日常の不安解消につながっているものと考えています。

問 「見守り電球」というものがあることを新聞で知った。トイレ等にその電球を設置し、電気がつかなければ離れた家族などにメールや通知が届くというものです。本市の市営住宅に採用できないか。

答 通知を誰が受け取るのかといった課題があり、現時点では難しいと考えます。

要望 今後、他市等で導入される可能性もある、また市全体としても研究を要望します。

その他の質問項目

・和泉中央線と国道480号



職員団体事務所・
学用品購入について
大阪維新の会
坂元 純一

問 市役所庁舎内の職員団体事務所（職員組合）が60年以上施設使用料を免除されてきたこと、行政財産の目的外使用という形態ながら実質は特定の部屋を占有させている実態について改善する必要があると思うが。

答 新庁舎棟は使用させないが、敷地内施設を使用させる際は、使用料を徴収する方向で協議中。

要望 庁舎は市民との共有財産。組合に使用させ便宜供与していると判断されることなく、市民に理解を得られる庁舎活用を。

問 市立学校の制服や体操服などの学用品について、市内で価格が一律でなく安価ではないこと、ネット販売などに対応していないこと、学校で制服の有無があること、性的マイノリティーへの対応等について、教育委員会はもっと児童生徒や保護者の意見を聞きニーズを把握して対応していくべきでは。

答 必要に応じ各学校でのアンケートの実施等を指示してまいる。

要望 学校で購入をお願いしている用品について、少しでも安い価格での提供や、時代に合った販売方法となるよう教育委員会はもっと率先して取り組んで頂きたい。



子育て支援について
ICT活用について
公明党
吉川 茂樹

問 本市においては、現在、「ブックスタート事業」として乳児に絵本を配布しているが、3歳時や小学校入学式にも本をプレゼントする「セカンドブック事業」を実施している自治体が増えてきている。本市でも取り入れてはどうか。

答 本市においては1歳6カ月、3歳6カ月児健康診査時にフォロアーアップ事業として、読み聞かせなどを継続的に実施していることから2冊目の本の配布は考えてはいない。

要望 ブックスタート事業の年間予算は、120万円程度である。読書は言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め創造力を豊かなものにするなど、非常に大事なことである。ぜひセカンドブック事業の導入に向けて取り組んで頂きたい。

問 ICT事業の一環で児童生徒へ1人1台のパソコンが配備されている。登校できない児童生徒への対応は。

答 登校できない子どもたちの学校復帰の取り組みについては、適応指導教室など状況に応じて行っているが、パソコンを通し、子どもと教職員のつながりを確保するなど、充実を図っていきたい。



学校プールの
廃止について
明政会
友田 博文

問 教育基本法第2条第1項、「真理を求める態度を養い」とあるが、真理とはどういうことか、教育長へ伺う。

答 常に謙虚で社会で自己実現できることである。

意見 「和泉市の子どものために（2020年度版）」の中で、教育長の言葉に「地域とともにある学校づくり」、「予測不可能な未来」、「教育はつながり」そして、「地域の声を聴いての子供たちを育てる」とある。素晴らしい言葉だが、学校プールに関しては、独断で一方的に、地域の声も聴こうとせず進めている。教育者として大変問題である。

問 南部地域について、人口がピーク時から約4,500人減少し、現在約5,500人となっている。南部地域の活性化について伺う。

答 産業誘致、地域活性化の目的に応じたゾーニングと、土地利用及び規制緩和の方針を整理すること、南部地域のまちづくり計画を策定し、前向きに取り組む。また、（仮称）農業振興研究施設、道の駅の新築を進め、地域のみやり物も開発促進していく予定である。



公立保育園・幼稚園
あり方整備方針
日本共産党
早乙女 実

問 市は「公立保育所・幼稚園のあり方に基づく整備方針」に基づき、統合民営化を進めているが、「和泉市保育連絡協議会」会長他8名の公立保育園保護者会会長連名で、市議会議長宛に「要望書」が提出された。この要望書の1点目「廃園が決定した芦部保育園および鶴山台第一保育園を含め、『あり方に基づく整備方針』の遂行は、借地解消及び保育園運営費等の削減を目的として進めるのではなく、当事者の保護者の声を反映させて下さい」との見解を聞きたい。

答 「あり方に基づく整備方針」の遂行は、借地解消や保育園運営費等の削減もあるが、加えて子育てに関する新たなニーズや在宅子育て家庭への一層の支援、また公立施設として必要な役割を確実に果たすため、就学前児童数推移や保育ニーズ等総合的に見極め、計画的に進めている。整備を進める中で、民営化や廃園等による影響を受ける園児の保護者等に説明を行い、また、意見も参考にしながら、整備を進めていきたい。

要望 「整備方針」作成過程での、公立園保護者代表未参加が大問題だった。「方針」を見直すべきだ。



支援が必要な児童
への対応について
五月会
森 久往

問 学校における合理的配慮の取組みや支援学級に在籍しない児童の障がい特性に応じた通級指導教室の取組みについて聞きます。

答 重度障がい児への介助員配置、医療的ケア児への看護師配置及び宿泊学習の同行。聴覚障がいへの座席配置工夫、FM補聴器の貸し出し、体温調整の苦手な児童へのスポットクーラー設置、聴覚障がいのある保護者へ手話通訳者派遣。黒板周りの掲示物を少なくし、机等の脚にテニスボールをつけて静音化するなどのユニバーサルデザイン化。学習において何に困っているか分析し個別的教育支援計画を作成。プリントのルビ打ちや拡大教科書の活用。通級指導教室では、見る力が弱い、似た文字を間違える、同じ行を繰り返し読む、音読や漢字の書き取りが苦手などの改善をめざし、鉛筆などの指標を設定し、目で追いつき、点つなぎなどの眼球運動のビジョントレーニングなどを行っている。

要望 これだけ多様な教育環境での課題に対応する必要がある。そのため多様な分野の研修や支援をし、子どもたちの時間を多くとる教育への大胆なシフトを望む。



避難所・リサイクル
施策について
公明党
末下 広幸

問 避難所の出入口に避難所の鍵を保管するキーボックスの設置について伺う。

答 今後、災害時に地域の方による避難所の開設等ができるキーボックスの設置について研究する。

問 「いずみプラスチックごみゼロ宣言」の取組みについて伺う。

答 海洋プラスチックごみが地球環境に与える影響が懸念される中、脱プラスチックに向けてライフスタイルを見直すきっかけになればよいと考えている。

問 「使い捨てコンタクトレンズの空ケース回収」について伺う。

答 本市において4kg、4,000個の回収済みで、回収ボックスの増設を行っていききたい。

問 3月は自殺対策強化月間でコロナ禍が重なりストレスが増し、「自殺防止対策事業」により、「SNS等を使った相談支援」や「電話相談支援」など、本市の自殺予防対策について伺う。

答 「いのちを支える和泉市自殺対策行動計画」を策定し、「こころのリフレッシュ相談会」や市ホームページにアップされている「こころの体温計」を提供している。



教員免許状について
市民未来の会
小野林 治三夫

問 教員が懲戒免職ともなれば、教員免許状はどう扱われるのか。

答 教育職員免許法で公立学校教員は、その免許状の効力を失い府教委に返納する事となっています。

問 しかし、失効後3年経過すれば、再申請が可能である事をどう思われるか。

答 子どもに与える影響がとても大きいので、任用に当たってはより慎重に判断します。

要望 近年、教員を目指す志願者は年々減少し、文科省は35人学級を勧めます故、採用試験の倍率も低下傾向です。わいせつ行為や、セクハラで懲戒処分を受けた教員は、二度と教壇に立たすべきでない。和泉市の教員には中学生の頃、部活の先生に憧れて教員となっていた素晴らしい先生もいます。

「本物の教師」とは、上手いかなかった事を子どものせいになしな人であり、自分のせいでできる人間性を持った先生であると桃山学院大学教授の弁です。もちろん、我々大人全てが、持つべき心であり、そのように日々努めなければいけない事だと思います。

「子どもという宝」を大切に育んでいただく事強く要望します。

人事案件に同意

次の方を任命することについて、議会として同意しました。

教育長

おがわ ひでゆき
《再任》小川 秀幸（堺市）

任期：令和3年4月1日～令和6年3月31日

意見書を可決

1件を可決し、国の関係機関へ提出しました。

- ・ 預託法及び特定商取引法の改正と執行強化を求める意見書

新型コロナウイルス感染症対応 市独自支援策(第5次)予算を可決

令和3年度一般会計補正予算(追加議案)で次の追加支援を可決しました。

- ◆ひとり親世帯への臨時給付金
- ◆新生児への特別定額給付金
- ◆感染症患者入院受入医療機関支援金
- ◆企業等支援補助金
- ◆和泉市お買い物割引チケット事業
- ◆市内宿泊事業者への支援事業
- ◆雇用就労支援事業
- ◆公共施設への検温モニターの設置
- ◆GIGAパソコンの持ち帰り用バッグの整備

議会の情報を発信

◇市議会ホームページ



・議会中継

本会議や委員会の様子をライブ中継しています。録画映像は会議終了後から3日程度でご覧いただけるようになり、1年間見ることができます。

・一般質問・大綱質疑要旨

議員が行う質問項目を定例会ごとに掲載しています。

・会議録速報版

会議を開催してから約1ヵ月後に校正前の会議録を公開しています。その後、正式な会議録を公開した時点で速報版は削除します。

・会議録の検索

過去に開催された会議内容を発言者やキーワード、開催年などで検索することができます。

・議員名簿(個人詳細ページ)

各議員の詳細を見ることができます。



市議会ホームページはこちら。

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

令和3年第2回定例会の予定

議事の都合により日程・場所・開会時間に変更される場合がありますので、詳しくは議会事務局へお問合せください。 電話：0725-99-8154

日 程	会 議	場 所	開会時間
6月23日(水)	議会運営委員会	委員会室	午後1時
6月30日(水)	本会議(議案審議)	議 場	午前10時
7月 5日(月)	厚生文教委員会・協議会	委員会室	午前10時
7月 6日(火)	都市環境委員会・協議会	委員会室	午前10時
7月 7日(水)	総務企画委員会・協議会	委員会室	午前10時
7月 9日(金)	議会運営委員会	委員会室	午後1時
7月15日(木) ～19日(月)	本会議(一般質問)	議 場	午前10時
7月20日(火)	本会議(議案審議)	議 場	午前10時

令和3年第1回定例会・委員会の傍聴

	開催期間	傍聴者	ライブ映像 中継閲覧者(※)
本 会 議	2月19日 ～3月25日	2人	141人
常任委員会	2月25日 ～3月1日	0人	44人
予算審査 特別委員会	3月5日 ～3月11日	0人	167人

※ 開催日ごとのライブ中継閲覧者数のうち、最大アクセス時の人数を累計したものです。

新型コロナウイルス感染症予防のため、傍聴自粛にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

市議会へのご意見をお聞かせください

市民の皆さまにとって、より身近で開かれた市議会となるようご意見を募集しています。郵便、電話、FAX、市議会ホームページの「ご意見・お問い合わせ」フォームなどからお寄せください。

〒594-8501

和泉市府中町二丁目7番5号

和泉市役所 議会事務局 総務課

電話：0725-99-8154(直通)

FAX：0725-43-4525

HPアドレス：<http://www.gijiroku.jp/izumi/index.html>

